



# 進む！呉の“企業立地”

## 事例 その1 (株) ディスコ

郷原地区の市総合スポーツセンターに新工場を建設予定。(令和10年竣工予定) 新たな雇用創出や、それに伴う経済効果が期待されます。スマホ、自動車はもちろん、注目が集まる生成AIにも活用される先端技術で、まちの発展を力強く支えています。  
※ディスコ…半導体精密加工装置で世界トップシェアを誇る企業。



◀ 4月に市から所有権を移転した市総合スポーツセンター

## 事例 その2 ジャパンマリンユナイテッド (株)

新宮地区への新たな設備投資により、生産体制強化を進めています。同社の製品は、世界最大級のコンテナ船や省エネ型タンカー、液化ガス船や護衛艦など多岐にわたります。新宮地区への投資は、脱炭素化に向けた次世代燃料船の建造を支える拠点となり、地域雇用の創出と環境配慮型造船の推進に寄与します。  
※ジャパンマリンユナイテッド…世界有数の技術力を持つ、国内大手造船企業。



## 事例 その3 ベンダ工業 (株)

大きな需要が見込まれるハイブリッド車部品や電気自動車部品の生産能力拡大のため、新工場を建設中。(苗代地区) 11月に竣工予定で、生産効率や品質向上に加え、職場環境の充実も図っており、地域経済の活性化や新たな雇用の創出が期待されます。  
※ベンダ工業…金属リングギアで世界トップシェアを誇る自動車部品製造企業。



## 事例 その4 セーラー万年筆 (株)

平成30年度の西日本豪雨による被災後、万年筆の生産能力の増強、働く職場環境の改善、防災機能の強化を目的として新工場を建設し、現在も稼働しています。創業は明治44年と110余年の歴史を持つ同社は、これまで培ってきた伝統の技と新しい設備を融合し、世界に誇るものづくりを続けています。  
※セーラー万年筆…明治44年創業の万年筆製造企業。(天応地区)



## 事例 その5 (株) ラキール

東京のIT企業が「呉オフィス」を呉駅前に開設し、同時に子会社の「ラキール呉」を設立。呉オフィス及びラキール呉では、自社製品のシステム開発を行うとともに、呉でも東京に負けない最先端の開発環境の創出に取り組んでいます。両社進出により、若者の雇用促進や市内企業のDX推進が期待されます。  
※ラキール…企業のDX推進を支援するITサービス企業。



## 観光面でも企業立地が進んでいます！

現在、音戸の瀬戸公園に、外資系ラグジュアリーホテル(バンヤングループ)と飲食施設の整備が検討されています。



▲音戸の瀬戸公園再整備基本協定締結式(4/10)

シャトレゼグループの滞在型リゾート施設「シャトレゼガトーキングダムせとうち」が誕生。



昨年9月22日、旧グリーンピアせとうち施設を活用し、グランドオープン！

特集

# 企業と描く、 呉の未来

問 商工振興課 ☎ 25-3815

まちの元気に欠かせないのが企業です。市では、そうした企業を支えるため、さまざまな支援に取り組んでいます。今回の特集では、その活用事例や企業立地の現状を紹介します。



企業が生み出す、まちの活気

現在、呉では企業立地が進み、さらなる発展に期待が高まっています。市においても企業立地条例助成金などを通じて、まちに新たな活力を生み出す企業を支援していきます。

昨年は、旧グリーンピアせとうちの施設を活用し、リゾートホテル「シャトレゼガトーキングダムせとうち」がオープン。音戸の瀬戸公園には外資系ホテルの開業などが検討されており、観光面においても企業の存在感が高まっています。

加えて、日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区跡地においても、民間企業の立地が計画されており、地域経済の活性化につながる動きが出てきています。

### ☑ 企業立地条例助成金

問 商工振興課工業グループ ☎ 25-3310

市内における工場やオフィスなどの新設・増設に対し助成を行うことにより、企業立地と経済の活性化を支援しています。各種要件として、対象業種・面積・新規雇用などがあるため、詳しくは、商工振興課工業グループに  
▼詳しくは  
お問い合わせください。



# くれ産業振興センター (Bit's呉) を知る

中小企業などの総合相談窓口である「くれ産業振興センター」の支援も充実しています。飲食業や小売業などを含めた全業種に多彩な支援を提供するビジネス総合支援サービス「Bit's呉」をぜひ活用してください。



くれ産業振興センター 事務局長  
たなか ひろき  
田中 裕樹 さん

事務局長の田中さんに、くれ産業振興センターの役割などについて聞きました。

**最後まで寄り添う伴走支援を**  
くれ産業振興センターは、中小企業や事業者の悩み・課題に対して、多様なメニューで解決をサポートする「まちの総合相談窓口」のような存在だと思っています。当センターには、分野ごとの専門家や経営サポートに長けた事務局員が在籍しているため、専門的なアドバイスとともに、相手に寄り添った伴走支援ができることが特徴です。例えば、商品開発の支援においては、商品ができて終わりではなく、販路拡大のための商談に同行することもあるんです。

また、高度な技術を要する相談の場合、その分野の研究をしている大学など、効果的な相談ができる機関への橋渡しなども行っています。

相談は基本的には無料で、呉市をはじめとする広島中央地域連携中枢都市圏(※)内であれば、あらゆる業種の相談に対応できます。※呉市、竹原市、東広島市、江田島市、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町で形成する都市圏

**幅広い役割で、企業や事業者をサポート**  
相談対応以外にも、人材育成塾やインキュベーション施設の運営(研究開発などに適した「呉サポート・コア」と貸工場「呉ジャンプ・コア」の2施設)、各種補助金による支援など、さまざまな取り組みを行っています。

人材育成塾では、経験豊富な講師から経営ノウハウが学べるほか、同塾卒業生との対話の場も設けており、そのような交流がビジネスのヒントになればと思っています。

加えて来年度からは、呉市内の中小企業向けの福利厚生事業を行っている「くれ勤労者福祉サービスセンター」と合併し、より幅広い内容で企業を支えていく予定です。

今後も、企業や事業者のチャレンジを全力でサポートしていきます。呉のまちを一緒に盛り上げていきましょう。



左から事務局員の池田晴香さん、田中さん、コーディネーターの大坪功さん

## ☑「くれ産業振興センター」でできること

- 事業における悩み・課題の相談**  
多様なメニューで伴走支援を行います。
- 創業支援(インキュベーション施設)**  
施設提供などにより創業を支援します。
- 地域企業コミュニティの支援**  
企業がつながるコミュニティを支援します。
- 専門家による課題解決・マッチング**  
専門家の助言や橋渡しで、課題解決を支援します。
- 事業に役立つ情報提供**  
補助金のサポートなど、役立つ情報を提供します。
- 人材育成塾での学び**  
「ミギウデ塾」、「カクシン塾」を開講し、事業者のチャレンジを応援します。

問 くれ産業振興センター  
☎ 76-3766

**New**  
くれ勤労者福祉サービスセンターとの合併による、福利厚生サービスの提供(令和8年4月1日～)

気軽に相談してクレ！  
▼詳しくは

# 企業を支える市の支援

市ではさまざまなメニューを用意し、多様な企業の支援を行っています。今回はそのうちの2つを紹介します。

## 地域産品開発支援事業

### 特産品や土産品の**新商品開発**を支援！

市の特産品や、観光資源を活用した新商品開発にかかる経費の一部を補助。また、くれ産業振興センターの専門家などが開発からマーケティングまでを伴走支援しています。

<b>補助上限額</b>	<b>補助率</b>
最大 <b>50万円</b>	補助対象経費の <b>2/3</b>

▼詳しくは

### 令和6年度に採択された商品



お宝とまると飲むお酢になりました(テクノストック) 鳥皮のみそ煮込み(鳥徳商店) 牡蠣の味噌煮(宮原水産) 海軍さんたちに愛された鯛釜めしの素(しお家) 大和ラムネの「らむね」(中元本店)

### 企業の実践事例を知る

タブレット型の「らむね」が誕生！



(株)中元本店 若狭 倫一 さん

戦艦大和の乗組員にも愛された「大和ラムネ」を、手軽に楽しめて持ち運びもしやすいタブレット型の「らむね」に商品化しました。開発段階から市やくれ産業振興センターの手厚いサポートがあり、本当にありがたかったです。呉ならではの味を、ぜひ食べてみてください！

## 脱炭素化設備等導入補助金

### 企業の**脱炭素経営**を支援！

脱炭素経営における設備導入実施計画策定や設備導入経費、それに付随する経費の一部を補助。(計画策定は、専門家による省エネルギー診断などの脱炭素化に係る現状把握経費や、専門家によるコンサルティング経費などを含む)

<b>補助上限額</b>	<b>補助率</b>
設備導入計画策定 最大 <b>200万円</b>	設備導入 最大 <b>500万円</b>
補助対象経費の <b>2/3</b>	

▼詳しくは

### 企業の実践事例を知る

熱の再利用で環境負荷を最小化！



(株)濱田製作所の「脱炭素」の取り組み  
取り組み① 蓄糞再利用(燃焼)でエネルギーの地産地消をさらに推進  
取り組み② 焼却炉の熱を乾燥機に活用  
取り組み③ パーチャル技術を使った営業(紙や輸送コスト・CO2の削減)

# まだまだある！ まちを元気にする取り組み

呉のまちを盛り上げるさまざまな取り組み。その中でも、まちの課題となっている「事業承継」や、地域資源の体験イベント「オンパク」の取り組みを紹介します。

あなたの「未来につなぎたいお店」を教えてください！

## 事業承継マッチング支援事業

問 商工振興課 ☎ 25-3815  
広島県事業承継・引継ぎ支援センター ☎ 36-5600

地域に根ざした個人商店や飲食店の事業承継は規模が小さく、従来の店舗名などを伏せた事業承継支援では、地域密着という長所が生かされないなどの課題があります。そのため、これまでの広島県事業承継・引継ぎ支援センターの取り組みに加え、後継者を募集している店舗名などを公開する「オープンネーム」の事業承継マッチングプラットフォームを活用した「ひろしま中央エリア事業承継プロジェクト」を実施しています。(令和7年度～)

また、その取り組みの一つとして、長年愛されてきた飲食店や商店、受け継がれてきた技術の承継につなげるため、「ひろしま中央エリア 未来につなぎたい店」キャンペーンを実施しています。ぜひ投稿してください。

### 「ひろしま中央エリア 未来につなぎたい店」キャンペーン

皆さんの身近にある「未来につなぎたいお店・味・技術」を募集します。投稿いただいた方の中から抽選で100名様にAmazonギフト券(500円分)をプレゼントします。

- 方法 ① 専用フォームから投稿  
② X(旧Twitter)で「#ひろしま中央未来につなぎたい店」を付けて投稿
- 期間 9/30(火)まで
- ▼詳しくは 



## 第2回くれオンパク

問 くれオンパク事務局(株)SAメディアラボ(月刊くれえばん内)  
☎ 25-9090(平日10時~17時)

令和7年度は秋・冬で2回開催！ ①くれオンパク in 秋 9/20(土)~12/14(日) ② in 冬 来年1/17(土)~3/1(日)

「くれオンパク」は地元の人たちが案内役となり、地域資源を活用した体験交流プログラムを提供するイベントです。今年1月に初開催し、参加者からは、「地域の魅力を再発見できた」、「呉のことをもっと知るきっかけになった」といった声が寄せられました。

好評につき、今年度は秋・冬で2回開催します。秋開催のプログラム内容は、書道パフォーマンス体験、サイクリングツアー、ダイビング体験、牡蠣殻アクセサリー作り、呉の地酒飲み比べ、もぶりご飯作り(※)など、呉ならではのユニークな体験が盛りだくさんです。ぜひ参加してください。※もぶり…広島の方言で、混ぜ込むという意味。



▼秋開催の申し込みはこちらから 

### プログラム提供者を募集します！(説明会などの開催)

冬のくれオンパクの「体験プログラム提供者向け説明会・ワークショップ」を開催します。「得意なことを伝えたい」「事業を知ってほしい」といった人はぜひ参加してください。観光客はもちろん、市民の皆さんにとっても、身近な日常を新しい視点で楽しめるプログラムがそろっています。一緒に呉を盛り上げましょう！

▼申し込みは 

### くれオンパク説明会・ワークショップ

- 日時  
① 9/30(火) 13:30~16:00  
② 9/30(火) 18:30~21:00  
③ 10/1(水) 9:00~11:30
- 場所 ビュー・ポートくれ2階大会議室

# “企業版”リノベーション スクール@呉がスタート！

New



### 企業版リノベーションスクール

おとも やすひろ  
講師 小友 康広 さん

#### プロフィール

(株)小友木材店 代表取締役。岩手県花巻市出身。2015年に同志とリノベーションまちづくりに取り組む(株)花巻家守舎を設立。2016年には、花巻市上町の老舗百貨店の閉店を同手法で引き継ぐために、(株)上町家守舎も設立し、ともに代表取締役を務める。

令和2年から始動したリノベーションスクール。この度、従来の取り組みに加え、対象を個人から企業に変えた取り組みが始まりました。

## VOICE

講師を務める小友さんに、企業版リノベーションスクールについて聞きました。

企業と地域の価値向上のために  
リノベーションスクールはこれまで、遊休不動産や公共空間などを対象に事業提案を行う「個人」を対象としたプログラムが主流でした。リノベーションまちづくりの考え方の一つに、「今ある資源を活用して低コスト・低リスク・スピーディーに事業を生み出す」ことがあります。参加者自身がやりたいことを事業として実際に行動を起こすことで、エリアの価値を高め、都市の課題を解決する一その実践の場をつくるのがリノベーションスクールの役割です。

企業版リノベーションスクールの対象は、文字通り呉市の企業です。個人版では用意された物件をもとに事業提案を行うのに対して、企業版

では各企業がビジネスの視点から地域課題に挑戦し、自社事業のブラッシュアップや参加企業同士での新規事業の立ち上げなどにつなげます。地域貢献が事業化すれば、企業と地域、双方の価値向上が見込める取り組みとなっています。

企業の本格始動をお楽しみに！

企業版の取り組みはまだ始まったばかり。プログラムの最終回となる12月11日には公開プレゼンを開催し、各企業の新たな動きが本格始動します。その際は市民の皆さんも、各企業の取り組みに参加したり、口コミなどで広報に協力いただくと、さまざまな形で応援いただけると思います。



▲「企業版リノベーションスクール」の実施風景

### — リノベーションまちづくりの講演会 —

#### デジタルが描く音戸の未来図～AI・Web進化が変えるまちとビジネスの可能性～

外資系ホテルの建設など、国際観光拠点になりうる音戸町エリアの未来予測セミナーです。AI・Web技術の進化が音戸エリアのまちづくり、観光、地域ビジネスにもたらす未来像についてお話しします。

- 日時 10/18(土) 11:00~12:30  
場所 おんど観光文化会館うずしお 3階ホール(音戸町鯛浜1丁目2-3)  
臨時無料駐車場あり※台数に限りがあります  
申込 QRコードもしくは事務局の月刊くれえばん ☎ 25-9090に電話(平日10時~17時)※定員70人

▼申し込みは 



ともひろ しん  
講師 友村 晋 さん